

歩行者事故の5～6割が日没後に発生

- スピード…スピードの出し過ぎは、ブレーキなどの回避措置が間に合わなくなる
特に、人の横断が予想される住宅街では、徐行運転
- 車間距離…前の車に近付きすぎると、その前で何か起こっても対処できない
ゆとりをもって車間距離を長めにとりましょう
- ライト…遠くまで見通しが効くように、基本はハイビームで

ショートカット右折をしない (道路交通法にも禁止)

ショートカット右折は
ミラーとピラーの「死角」をつくる、歩行者を「見落とす」

右折時は、「大きく曲がって」
ミラーとピラーの「死角」をつくらない

挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意

留萌 信号交差点

横断歩道を渡っていた66歳女性が
右折してきた軽乗用車はねられ、骨折の重傷
事故当時、軽乗用車も歩行者も、「青信号」だった
軽乗用車運転の85歳男性、「気づかなかった」

2023/5/30(火) 21:15

30日午後2時半ごろ、留萌市船場町の国道と市道の信号交差点で、横断歩道を渡っていた66歳の女性(66)が、右折してきた軽乗用車にはねられました。この事故で、横断歩道の女性は肋骨と右の足首を骨折する重傷です。警察によりますと、事故当時、歩行者も車も青の状態でした。軽乗用車を運転していた男性(85)、「気づかなかった」と話しているということです。

午後8時 国道の信号交差点

右折の乗用車と直進バイクが衝突

バイクの男性、意識不明の重体
乗用車運転の男性、現行犯逮捕

- ◇右折車のドライバーは、直進するバイクのスピードを見誤ったのでしょうか？◇
- ◇バイク発見時は…距離が、思ったよりも…「近いかも」と考える◇
- ◇右折するときには、対向車線の車の陰から直進車が来るかもしれません◇

2023/5/30(火) 23:59

30日午後8時過ぎ、兵庫県の信号のある国道交差点で、右折しようとした乗用車と直進してきたバイクが衝突しました。バイクに乗っていた20代ぐらいの男性が頭部などを強く打ち、意識不明の重体のもよう。警察は、乗用車を運転していた男性(70)を現行犯逮捕しました。

午後8時 火災現場に緊急走行中の消防車

交差点を右折した際、直進の乗用車と接触事故
消防車の進行方向は、赤信号でサイレンを鳴らしていた

けが人はなく、消火に影響はなかった

- ◇ラジオのボリュームは大きくありませんか？◇
- ◇緊急走行車両のサイレンが聞こえなかったのでは？◇
- ◇運転中の、携帯・スマホは厳禁です 緊急車両に気がつかず…事故の可能性◇

2023/5/30(火) 18:57

29日午後8時前、滋賀県で民家火災に出動した消防車が、火災現場の北約200メートルの交差点を右折した際、直進してきた車と接触しました。消防車の進行方向は赤信号でサイレンを鳴らしていたという。けが人はなく、消火活動に影響はなかったとしています。